

《履修証明プログラム 開講時間割表（2025年度後期9月～1月）》（予定）

■ = 実習の各コース共通科目 ■ = 講義の各コース共通科目

曜日	分野別 コース別	9:00	10:30	10:40	12:10		13:00	14:30	14:40	16:10	16:20	17:50
		1		2		昼休み	3		4		5	
月	ガラス											
	陶芸											
	講義			①アート・マネジメント 《初級者～中級者》 [22.5時間]<1115>								
火	ガラス			②スケッチ・素描・イメージ《初級者》 [45時間]<3101B>								
	陶芸											
	ガラス						③ガラス・陶磁器演習A《初級者～中級者》 [67.5時間]<9601>					
	陶芸											
	講義						④作品の見方《初級者》 [22.5時間]<1225>					
水	ガラス											
	陶芸											
	講義			⑤模型・フィギュア造形論 《初級者～中級者》 [22.5時間]<8216>								
木	ガラス						⑥ガラス・陶磁器演習C《中級者～上級者》 [67.5時間]<9601教室>					
	陶芸											
	講義			⑦現代アート論(現代美術) 《初級者～中級者》 [22.5時間]<1114>								
金	ガラス			⑧ステンドグラス演習 (中級者～上級者) [22.5時間]<9601>								
	陶芸			⑨釉薬技法演習 (中級者～上級者) [22.5時間]<9601>								
	講義											

※〔 〕内の時間は、15週の総時間数です。

【開講科目】

①アート・マネジメント	※詳しい授業内容については、本学ポータルサイトをご参照ください。 https://portal.kobe-du.ac.jp/uprx/up/pk/pky001/Pky00101.xhtml 【 KDUポータル(KDUポータル - Universal Passport) ⇒ <ゲストユーザーでログイン> ⇒ シラバス検索 】
②スケッチ・素描・イメージ	
③ガラス・陶磁器演習A	
④作品の見方	
⑤模型・フィギュア造形論	
⑥ガラス・陶磁器演習C	
⑦現代アート論(現代美術)	
⑧ステンドグラス演習	
⑨釉薬技法演習	

【履修コース組み立てに当たっての注意点】

- 1プログラム、120時間以上になるように授業を選択してください。授業は毎週行われ、半期期間中、15回行われます。
- 受講者は個人のレベルを、おおむね3段階《初級者》《中級者》《上級者》を目安に組み立ててください。
- 1プログラムが完了した後、続けて次のプログラムに出願することが出来ます。
- クラフトの実習は、個人単位の作業です。どの時間の実習授業を選択しても担当教員は、個人のレベルに合わせた指導を行います。

【履修モデル（参考）】

《初級者の方…経験年数が少ない方》

- ◎講義から「アート・マネジメント」、「作品の見方」、「模型・フィギュア造形論」、「現代アート論」の4講座
- ◎実習から「スケッチ・素描・イメージ」の1講座

《中級者…工芸系専門の高等学校または、カルチャーセンター等で実技を経験した方》

- ◎講義から「アート・マネジメント」、「模型・フィギュア造形論」、「現代アート論」の3講座
- ◎実習から「ガラス・陶磁器演習A」、「ガラス・陶磁器演習C」の2講座

《上級者…4年制の専門大学または専門学校等で実技習得した方》

- ◎実習から「ガラス・陶磁器演習C」の1講座